

What's happening?

日本のマイノリティと人文学研究

Planning: Classics Seminar of Gender Studies

Program

司会 磯貝真澄 東洋史 PD

Presentations

本林良章 哲学 M2

「多様な性」を再考する

李明哲 哲学 M2

民族マイノリティのジレンマ

—在日コリアンの民族性の行方—

ティヤナ・プレスコニッチ 国文学 D1

原爆文学と差別

大家慎也 倫理学 M2

主体概念から考察するマイノリティ

Lecture

人見佐知子 甲南大学人間科学研究科博士研究員

明治五年「芸娼妓解放令」の歴史的意義

The Point of this Forum

人文学研究者の現実的諸問題への関わりの強化

本フォーラムの狙いは、古典力と対話力を兼ね備えて現実の諸問題に関わることでできる研究者の育成である。多文化主義化する今日の日本社会において、様々な理由でマイノリティとされている人びとの問題は無視できないものである。この問題について各々の研究の立場から取り組む人文学研究科院生と人見氏の姿に乞うご期待。

Date: 2010 年 10 月 27 日(水)
13:30~17:30

Place: 人文学研究科 B 棟 1 階
多目的室

WEB: <http://www.lit.kobe-u.ac.jp/fusion/index.html>

主催

神戸大学大学院人文学研究科
大学院教育改革支援プログラム
ジェンダー論研究会

共催

・同〈他者〉をめぐる人文学研究会
・神戸大学大学院人文学研究科
倫理創成プロジェクト

←このフォーラムは第 37 回倫理
創成研究会を兼ねています。

問い合わせ先: 磯貝
isomasu3@mbe.nifty.com